



# 令和6年度活動報告 沖縄島北部部会・西表島部会

# 沖縄島北部部会

- 日 時 令和6年8月29日 ※(第2回)令和7年2月6日
- 場 所 国頭村(国頭村民ふれあいセンター) ※(第2回)大宜味村(農村環境改善センター)
- 参加者 行政機関26名、地元関係団体17名(オンライン、オブザーバー参加を含む)
- 議 題 (1) 沖縄島北部行動計画に関する事業進捗状況  
(2) 沖縄島北部における主な課題、令和6年度の主な事業説明



## ◆ 環境省

- ・希少種交通事故の状況と対策
- ・錯誤捕獲に関する直近の事例紹介
- ・国立公園滞在体験魅力向上先端モデル事業

## ◆ 沖縄県

- ・交通事故対策除草試験
- ・林道夜間通行止め実証実験
- ・ずっとうちネコアクションプラン
- ・世界自然遺産地域活動支援事業補助金

## ◆ やんばる3村

- (国頭、大宜味、東村)
- ・エコツーリズム進捗状況



# 沖縄島北部部会

## ■主な意見

- 希少な野生植物が採取されているようである。林道で不審車両の情報があるため、地域の人からの情報収集や管理機関同士の情報共有に努めてほしい。
- 国立公園滞在体験魅力向上先端モデル事業では、「体験・滞在」に並んで「交流」も要となると考える。
- 松枯れが心配な状況にあり、適切にモニタリング等すべき。
- ネイチャーポジティブの考えや外国人観光客への対応などについても念頭に、各種施策に取り組んだ方がよい。

# 沖縄島北部地域におけるトピック

## ■森林管理のための会議開催

- 令和6年5月27日開催(県自然保護課と県森林管理課の共同事務局)
- 行政機関(自然環境及び農林水産部局)と国頭村森林組合により構成
- 今年度の伐採計画、県営林内における希少生物モニタリング調査などについて情報共有を図った

## ■エコツーリズム推進全体構想やツアーガイドに関する各村の取組

- 国頭村 「国頭村エコツーリズム推進協議会」を設置
- 大宜味村 おおぎみ案内人を担う黄金人(クガニーんちゅ)人材育成プログラム
- 東村 「東村エコツーリズム推進協議会」設置、東村公認ガイドの運用開始

## ■ヤンバルテナガコガネ密猟疑い事案の発生

## ■ずっとやんばる ずっとうちネコ アクションプランの策定

(令和5年10月／沖縄県、国頭村、大宜味村、東村、環境省沖縄奄美自然環境事務所)



# アクションプランの概要

## 【目的】

沖縄島北部の生態系保全、公衆衛生の維持・向上及びネコの安全の確保・健康の維持に寄与するため、関係機関等が連携して森林域からのネコの排除、飼いネコの適正飼養、沖縄島北部以外からのネコの流入の防止等のネコの対策を迅速に進めることで希少種の生息状況の改善を図ることを主な目的とする。

## 【目標1】環境省、沖縄県

森林域においてネコが確認されなくなること

- 森林域でのネコの生息状況モニタリング
- 希少種の回復状況調査
- 森林域におけるネコの捕獲

## 【目標2】国頭村・大宜味村・東村

沖縄島北部のすべての飼いネコが適正飼養され、飼い主不明ネコがいなくなること

- 3村条例の遵守
- 集落内での適正飼養指導
- 集落内におけるネコの保護

## 【目標3】環境省、沖縄県、市町村

沖縄島北部以外からネコが流入しない状態とすること

- 適正飼養、遺棄防止の普及啓発
- 各市町村でのネコの飼養登録の推進



保護・捕獲したネコについては、「犬及び猫の引取り並びに負傷動物等の收容に関する措置について(改正:令和4年環境省告示第54号)」の第3及び第4に準じた方法により対応し、返還又は譲渡に努める。

# 西表島部会

- 日 時 令和6年8月20日 ※(第2回)令和7年2月4日
- 場 所 西表島(中野わいわいホール) ※(第2回)西表島(離島振興総合センター)
- 参加者 行政機関29名、地元関係団体17名、傍聴8名(オンライン、オブザーバー参加を含む)
- 議 題 (1)西表島行動計画に関する事業進捗状況、令和6年度の主な事業の紹介  
(2)西表島行動計画の改訂(案)について



- ◆ 環境省
  - ・ノヤギ対策事業について
- ◆ 沖縄県
  - ・グッドプラクティス選定・支援制度について
  - ・世界自然遺産地域活動支援事業補助金について
- ◆ 竹富町
  - ・特定自然観光資源の運用に向けた取組について

# 第1回西表島部会

## ■主な意見

### ■ノヤギ対策(外来種対策)

- 生息範囲の確認と共に、被害状況の把握も重要な観点である。
- イノシシ罾に混獲されるノヤギの錯誤捕獲について、地元猟友会との連携体制を構築するとよい。

### ■県道215号線の草刈り(ロードキル対策)

- 歩道を塞ぐほど草が繁茂している状況、管理が行き届いておらずに島民が幾度も作業に従事している。
- 現状を踏まえ、県においても適切に除草作業に取り組んでほしい。あるいは、地元の人材を活用(事業化)することも可能ではないか。

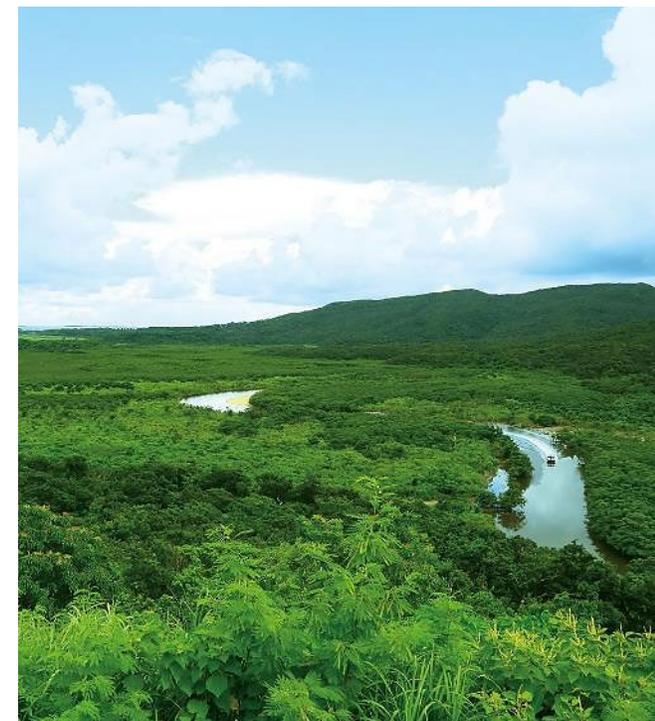
### ■特定自然観光資源(西表島内5地域)の令和7年3月の運用開始に向けて(観光管理)

- ガイド同伴の適用外(講習受講者など)があって、人数管理はうまく行えるのか。
- フィールドの入り口でしっかりと注意喚起してほしい。



# 西表島地域におけるトピック

- 「西表島観光管理計画」に基づく観光管理の取組み
  - 西表島エシカル観光カレンダーの開発
    - 西表島への来島予定者の利用分散を推進するための情報発信ツールを開発中
  - 観光関連事業者との連絡調整会議(令和6年11月7日)
    - 島内観光事業者や船会社等が参加し、島の観光動向などについて意見を交わした。
    - 船会社間で調整して運航ダイヤを分散させたことにより、人の流れがスムーズになる等、事業者が直面する課題と対処事例について情報を共有した。
  - 西表島モニタリング評価委員会(令和7年1月30日)
    - 遺産地域外における観光管理について、西表島部会への助言としてとりまとめる。



# 世界自然遺産普及啓発事業（沖縄県事業）

## ■ 自然体験学習ツアー

- 世界自然遺産の価値や保全の重要性の理解醸成を図るため、沖縄島北部・八重山圏域の小中学生を対象に両遺産地域で各2回実施。
- 児童生徒の興味や関心をより深めるため、令和6年度より対象年齢に応じたプログラムを実施。



仲間川マングローブ遊覧船ツアーの様子



浦内川カヌー体験の様子

## ■ やんばる・西表島図画コンクール

- 沖縄島北部・八重山圏域の小中学生を対象に、世界自然遺産を題材とした図画コンクールを開催。
- 各圏域から最優秀賞に選出された作品2点は、JTAの飛行機ラッピングを予定。



令和6年度やんばる・西表島図画コンクール表彰式